

オリパラ特措法等の一部改正する法律の施行に伴う祝日の移動について

内閣官房オリパラ事務局より東京オリンピック・パラリンピックの開催延期に伴うオリパラ特措法等の一部改正に係る周知依頼です。

■依頼内容：

東京オリンピック・パラリンピックの開催が1年延期になったことに伴う、オリパラ特措法等の一部改正がなされ、施行期日が令和2年12月28日（月）と閣議決定されました。

同内容については大会の円滑な準備及び運営に資するため、2021年に限りオリンピックの開会式等の前後に祝日を移動する内容(※以下参照)が含まれており、かつ国民生活及び経済社会活動に混乱を生ずることがないように各地方局、所管業界、所管独法等関係団体への改正内容の周知をお願いします。

※【参考】2021年の祝日移動

海の日	7月19日（月）	→	7月22日（木）
スポーツの日	10月11日（月）	→	7月23日（金）
山の日	8月11日（水）	→	8月8日（日）

■参考：周知用チラシ（次ページにデータあり）

https://www.kantei.go.jp/jp/headline/pdf/tokyo2020/2021holiday_flyer.pdf

東京2020
オリンピック・パラリンピック開催に合わせて

2021年の祝日が 移動します



7/19
7/22 (木)
海の日

10/11
7/23 (金)
スポーツの日

8/11
8/8 (日)
山の日



オリンピック開会式

オリンピック閉会式

※8/9(月)は振替休日

2021年は、3つの祝日が移動します

2021年には、国民の祝日は「海の日」「スポーツの日」「山の日」が、それぞれ上記のように移動します。そのため、オリンピックの開会式が行われる7月23日前後とオリンピックの閉会式が行われる8月8日前後が連休となります。祝日の移動は、混雑緩和等を目的として実施されます。

※詳しくは裏面をご確認ください

オリンピックを安全に。スムーズに

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催期間中、特に開会式と閉会式が行われる日は、多くの大会関係者が移動するため、道路や鉄道の大幅な混雑が見込まれます。そこで、アスリート、観客等の円滑な輸送と、経済活動、市民生活の共存を図るため、祝日の移動を実施します。

混雑緩和にみなさまのご協力をお願いします。

「2021年の祝日移動について」は
こちらをご覧ください



<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/tokyo2020/shukujitsu.html>

道路や鉄道の「大会輸送影響度マップ」は
こちらをご覧ください



<https://2020tdm.tokyo/map/index.html>



2021年の祝日移動について

2021年は、「海の日(7月の第3月曜日)」は7月22日、「スポーツの日(10月の第2月曜日)」は7月23日、「山の日(8月11日)」は8月8日になります。なお、従来の祝日にあたる日は、平日になります。

祝日名	例年	2021年の特例措置
海の日	7月の第3月曜日 ▶▶▶	7月22日(木曜日) オリンピック開会式の前日
スポーツの日	10月の第2月曜日 ▶▶▶	7月23日(金曜日) オリンピック開会式当日
山の日	8月11日 ▶▶▶	8月8日*(日曜日) オリンピック開会式当日

※8月9日(月)は振替休日



..... 祝日の移動について Q&A

Q なぜ祝日が移動するの？

A 東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催期間中のアスリート、観客等の円滑な輸送と、経済活動、市民生活の共存を図るためです。オリンピック開会式の7月23日前後とオリンピック閉会式の8月8日前後が連休となることにより、東京中心部の混雑緩和が見込まれます。

Q 祝日が移動するのは2021年だけなの？

A 3つの祝日の移動は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される「2021年限定」の特例です。「国民の祝日」について、詳しくは、内閣府ホームページ「国民の祝日について」をご覧ください。

Q 移動前の祝日(もともと祝日になるはずだった日)は、どうなるの？

A 2021年は、祝日ではなくなります。たとえば、「国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)」の規定によれば、移動前の「スポーツの日」は10月第2月曜日ですが、2021年10月11日は平日になります。「海の日」(2021年7月19日)と「山の日」(2021年8月11日)も同様となります。

Q 大会期間中の交通混雑緩和に向けて、その他に何か取組をやっているの？

A 国では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の交通量削減を推進するべく、2018年8月に、東京都、東京2020大会組織委員会、経済団体などと連携し「2020TDM推進プロジェクト」を立ち上げました。2020年11月末時点で、既に約49,000社・事業所、及び約700団体の皆様にプロジェクトへの協力、登録をいただいております。大会期間中、一般交通では都心部(重点取組地区)の交通量30%減など、良好な交通状況の実現を目指しています。

「国民の祝日について」は
こちらをご覧ください



<https://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html>

「2020TDM推進プロジェクト」は
こちらをご覧ください



<https://2020tdm.tokyo>

